

3

ソリッドリーズンの22

父 ホッコータルマエ

牡 鹿毛 2022年3月10日生 沖田 博志生産



関東入厩予定

総額1,800万円 | 10分の1(180万円)より

Colt March 10, 2022 by Hokko Tarumae ex Solid Reason



ホッコータルマエ 鹿 2009	キングカメハメハ 鹿 2001	Kingmambo	Mr. Prospector
		*マンファス	Miesque
	マダムチェロキー 鹿 2001	Cherokee Run	*ラストタイクーン
		*アンフォイルド	Pilot Bird
ソリッドリーズン 鹿 2014	ジャングルポケット 鹿 1998	*トニービン	Runaway Groom
		*ダンスチャーマー	Cherokee Dame
	レディーダービー 栗 2002	スペシャルウィーク	Unbridled
		ウメノファイバー	Bold Foil
			*カンバラ
			Sevren Bridge
			Nureyev
			Skillful Joy
			**サンデーサイレンス
			キャンペンガール
			サクラユタカオー
			ウメノローザ

Nureyev 4D×5S

■血統と特長

父ホッコータルマエは、キングカメハメハの代表産駒の1頭で現役時はG1級競走10勝、通算17勝という輝かしい成績を収めたのちに種牡馬となりました。非常に強い収縮力があり、中でも柔軟性がありましたので、これだけの活躍ができたのでしょう。本馬もまた、父の長所である強い収縮力があり、馬体も雄大です。また母父のジャングルポケットの影響もあって、ゆとりのある背中造りをしています。伸びのあるフットワークで一歩一歩前に進んでいく姿を見ますと、将来は父同様に中距離のダートを主戦場とした活躍をしてくれるとみています。この適条件であればレース選択に悩む必要ありませんので、1年を通して楽しめる1頭だと思います。

■父ホッコータルマエ

ホッコータルマエは日本産、17勝、JRA最優秀ダートホース、NARダートグレード競走特別賞(3回)、東京大賞典-G1(2回)、チャンピオンズC-G1、JBCクラシック-Jpn1、帝王賞-Jpn1(2回)、川崎記念-Jpn1(3回)。主な産駒:ブリッツファンク(兵庫チャンピオンシップ-Jpn2)、レディバグ(スパーキングレディーC-Jpn3)、ゴライコウ(JBC2歳優駿-Jpn3)。

■母系

母 ソリッドリーズン(14 ジャングルポケット)不出走。本馬は第5仔。産駒メイジョウソリッド(21牝 黒鹿 *マジスティックウォリアー)未出走

祖母 レディーダービー(02 スペシャルウィーク)入着。産駒ヴェルデグリーン(牡 ジャングルポケット)7勝、オールカマー-G2、アメリカJ C C-G2、常総S、調布特別、中山記念-G2 5着

グリューネグリーン(牡 ラブリーデイ)2勝、京都2歳S-G3、[Ⓜ]

ファータグリーン(牝 タニノギムレット)2勝。産駒

ガルブグリーン(牝 ヴィクトワールピサ)1勝

マーレグリーン(牝 ジャングルポケット)入着、東海(公)2勝

曾祖母 ウメノファイバー(96 サクラユタカオー)最優秀3歳牝馬、4勝、オークス-JPN1、京王杯3歳S-JPN2、クイーンC-JPN3、秋華賞-JPN1 4着、京王杯スプリングC-JPN2 4着、函館3歳S-JPN3 4着。産駒

ノーブリー: 2勝、五泉特別

アンフィルーシュ: 3勝。産駒

サンリヴァル: 2勝、芙蓉S-L、皐月賞-G1 2着、ホープフルS-G1 4着、弥生賞-G2 4着

ヴァンケドミンゴ: 4勝、エールS、いわき特別、南相馬特別、福島記念-G3 2着、カシオペアS-L 2着、同3着、七夕賞-G3 3着、[Ⓜ]

ワイドエンペラー: 3勝、本栖湖特別、金山特別、[Ⓜ]

四代母 ウメノローザ(86 *ノーザンディクテイター)南関東(公)6勝、グランドチャンピオン2000。産駒

ウメノテイオー: 南関東(公)8勝、高知(公)1勝

五代母 ウメノシルバー(79 *シルバーク)入着。サンデーウェル(セントライト記念-JPN2)の母、ウインラディウス(京王杯スプリングC-G2)の祖母